

# 令和元年度 まちかどミーティング町内会からの要望事項

元中野町・旭町地区

令和元年10月31日(木) 市民活動センター

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
1	<p><b>【元中野町内の建物の管理について】</b> 元中野町内会</p> <p>国か道の機関施設であると思いますが、北海道農政事務所地域第9課庁舎(元中野町3-3-6)、苫小牧東部国家石油備蓄基地研修所・中野社宅(元中野町3-4-15~21)の各施設が、使用されないまま、何年か経過しています。</p> <p>町内会として、防犯・雑草処理など今後色々なことが心配されます。苫小牧市の建物ではないと思いますが、国・道に今後の建物の管理について問合せをお願いします。</p>	<p><b>【ミーティング開催時回答】</b> 北海道農政事務所地域第9課庁舎につきまして、所管しております農林水産省北海道農政事務所を確認したところ、防犯については庁舎警備を警備サービス会社へ委託中であること、雑草処理については平成30年度まで農政事務所で行っていましたが、今年度については10月末までの草刈り及び樹木の剪定を外注済みと伺っております。</p> <p>(農業水産振興課)</p> <p>苫小牧東部国家石油備蓄基地研修所・中野社宅につきましては、国有施設ということで経済産業省(資源エネルギー庁)に確認しましたところ、不定期ではあるが、現地確認を行い施設の現状把握を行っており、今年度も草刈りを実施したものと伺っております。また、今後は売却も含め、施設の利活用について検討を行う必要があると認識しているとのことでございます。</p> <p>市といたしましても、今後、地域住民の方々が懸念されているような事態が生じないように、国と連携して対応してまいりたいと考えております。</p> <p>(港湾・企業振興課)</p> <p><b>【令和2年3月末時点回答】</b> 北海道農政事務所から令和元年10月21日付けで草刈り及び樹木の剪定が完了したとの連絡があり、当課が同年10月31日に現地において、実施されたことを確認しております。</p> <p>(農業水産振興課)</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>A</p>	<p>産業経済部 農業水産振興課 港湾・企業振興課</p>

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
2	<p><b>【IRの説明・PRの推進を】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>人口の減少・生産人口の減少・市税の減少等、ここ数年言われ続けておりますがこれだという対策がなされておられません。IRを積極的に誘致し一万人以上とされる職場の確保、税金収入増を図り未来ある苦小牧を形成してほしい。各企業で素晴らしい設計がなされ、国際会議場・ホテルショッピングモール・公園など夢のような空間が現れ、そこで家族が1日を過ごす素晴らしい設備だと思います。ただ住民が考えているのは、敷地の3%に立つカジノ設備だと思います。1日に何十万・何百万も負けて家族崩壊の危機という話は聞きますが、一般サラリーマンがそんなお金の使い方ができるのか。</p> <p>一部芸能人とか大会社の役員とかが、今でも海外に行ってカジノをして大負けしたということが週刊誌に出ますが、我々一般人が、カジノにのめり込めないように、どのような対策を取り、このようにしますので、という説明が出来てないし、されてない。市民は、博打依存症が一番の心配事で、この心配を解決して皆が安心して賛成できるよう、広報とまこまい・チラシ等でどんどん周知をしてほしい。</p>	<p>本市におきましては、人口減少時代に入り、人口減少・少子高齢化に伴う税収の減少、インフラの老朽化と維持更新コストの増加をはじめとする深刻な社会的課題を抱える大変な時代が到来するという危機感がございます。このため、本市が将来にわたり、しっかりと市民サービスを提供できるまちを目指すためには、様々な施策にチャレンジしていかなければならないと考えており、IR誘致へのチャレンジは、その施策のひとつであり、本市における新たな雇用の創出や地域経済の活性化に大きく寄与するものと考えております。</p> <p>IRにおけるギャンブル依存症対策につきましては、従来日本にはない厳格な監督、統制、規制を行う総合的な対策を目指すものとなったところでございます。</p> <p>平成30年7月に成立したIR整備法においては、日本人等の入場回数を連続する7日間で3回、連続する28日間で10回に制限することや、入場時にマイナンバーカード及びその公的個人認証を義務付けること、入場料として6,000円を賦課することなど、機会の限定、厳格な入場規制、相談、治療につなげる取組について、重層的かつ多段階的な取組を講ずるものと定められております。</p> <p>また、同法において、地方公共団体は、カジノ施設の設置運営に伴う負の社会的影響の排除を行うために必要な施策に関し、その区域の実情に応じた施策策定を実施する責務を有しておりますことから、本市といたしましても、北海道とともに、地域が取り組むべき対策を具体的に検討していかなければならないと考えております。</p> <p>なお、既存のギャンブル等依存症を含めた対策につきましては、平成30年7月に「ギャンブル等依存症対策基本法」が成立しており、各都道府県も対策の計画を策定するよう努めなければならないなど、今後ギャンブル等の依存防止の対策が国の責務として進められることになりました。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	E	総合政策部 国際リゾート戦略室

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反 映 区 分	担 当 部 課
		<p>(前ページより)</p> <p>本市といたしましては、本市がIRにチャレンジしている背景、IRの事業モデル、市民が懸念される事項への対策等につきまして、引き続き市民セミナーや出前講座を通じて市民理解の促進に努めてまいりたいと考えております。</p>		
3	<p><b>【町内会役員の減少と会員の減少】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>町内会役員の高齢化・成りて不足は深刻で、一度役員を引き受けたら、病気になるまで役員をやめられない状況です。役員の人が一人辞めると、次のなり手がいないので役員がカバーするしかありません。一人で何役もしている状態です。新中野町は1,300世帯以上あります。市職員・地方公務員が全くいません、市の職員が行事に出席してくれたことも聞いたことがありません。新中野には市職員・地方公務員が全くいないのでしょうか。何とか市職員・地方公務員の方にも町内会活動に協力していただけないでしょうか。又新中野町在住の市職員・地方公務員の名簿を提出してもらえないでしょうか。</p>	<p>職員の氏名及び住所については、市民の皆様と同様に個人情報として扱われますので、名簿の提供はできません。</p> <p>しかしながら、新採用職員研修や市役所内部のインフォメーションなどで職員の町内会活動への理解を深めるとともに、積極的な活動への参加について、取り組んでまいりました。</p> <p>今後も引き続き職員に対して町内会活動への理解を深め、参加について働き掛けてまいりますので、御理解の程、よろしくお願いいたします。</p>	C	市民生活部 市民生活課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
4	<p><b>【停電時における町内会館の対応】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>昨今の異常気象、台風やらゲリラ豪雨・線状降水帯等全国に猛威をもたらしています。特に、停電の問題は、昨年の北海道のブラックアウトを経験している我々には恐怖でしかありません。北海道では、冬場の停電では、寒さへの対処が必要です。停電でストーブも付かず暗い部屋で布団に丸まっている姿を想像すると町内会として、何かできないかと考えます。昨年のブラックアウトですと9月であり、2日間くらいで終わりましたが、何日も続くことを想定して、町内会館に発電機を設置してもらえないでしょうか。少し大型の発電機だと、町内会館のブレイカーに直接配線し、会館だけは、明るく暖房も取れるのでないでしょうか。町内の知ってる人が集まっていると心強いと思います。検討をお願いします。</p>	<p>大規模停電の備えとしての町内会館への発電機設置ですが、町内会館につきましては、会館の使用賃貸契約の中で、貸付物件の維持、管理、改良その他の行為をするために要する経費は全て町内会負担とすると定められていることから、現時点において各町内会館に発電機を設置することは難しいと考えております。</p> <p>また本市では、大規模災害への対応を念頭に、市内の学校を避難所に指定し、発電機や毛布等の備蓄品や職員を配置しておりますが、避難の範囲に限られる局所的災害の場合には、町内会に御相談の上町内会館に避難所を開設することも想定され、その際には、発電機等の必要な物資を町内会館に搬送して対応してまいります。</p>	C	市民生活部 市民生活課
5	<p><b>【日帰りバス旅行のバス代の補助を】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>新中野町内会では、青少年対策部による日帰りバス旅行を何年にもわたり実施してきましたが、平成26年を最後に中止してしまいました。理由は、観光バスの事故が続き、観光バスの運賃が急騰し3倍もの価格となり断念しました。その後は、公園の子供花火大会・会館での「昔の遊び」等をやっておりますが、町内会の親子からバス旅行を復活してほしいとの意見が高まってきてますが、バス代はいまだに高止まりしており、予算が足りません。多少の会費はとっておりますが、親子4名で2,000円／一人もとると、負担が大きくなってしまいます。是非補助金の創設を！</p>	<p>町内会への助成につきましては、防災や防犯、交通安全など、安全安心な地域づくりのための各種町内会活動の支援を目的に住民組織活動助成金を交付しており、今年度から補助額を1世帯当たり285円から320円に増額しております。</p> <p>バス旅行等のイベント事業につきましては、各町内会がそれぞれの目的に応じて事業を企画し、独自に財源確保に取り組みながら実施しております。</p> <p>市としましても、町内会の事業運営に苦慮されていることは理解いたしますが、現状の町内会予算の中で必要な事業や優先すべき事業を検討し、町内会運営を行うようお願いいたします。</p> <p>なお、バス事業者に対しましても、町内会事業への協力をお願いしておりますが、国土交通省による規制やドライバーの確保など、バス事業者を取り巻く環境は非常に厳しく、バス代の見直しは難しいとの回答を得ております。</p>	C	市民生活部 市民生活課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
6	<p><b>【会館老朽化による、改修補助金の件】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>現在新中野町内会では、会館の大規模修理を計画しております。苫小牧市にも、総合福祉会館等整備補助金交付(大修繕)を申請しております。担当からは親切に申請書類などを説明していただき、業者からの見積もりなど書類をそろえ、申請しました。しかしながら、来年度の予算に計上するので決定通知はその後になりますと言われました。苫小牧市も予算が有る訳では無いので、話は分かりますが、かなり古い会館で、昔のかなり重たいモルタル板を張っています。そのモルタル板が南東角・勝手口横が5cm以上開いており、業者からはいつ剥がれるかわからないと言われていています。今回の予算は、950万円で市への申請は475万円です。市の予算計上でどうにもならない金額でしょうか。是非来春にはよい通知をいただきたいとお願いいたします。地震・冬期の水分の凍結などで少しずつ開いてきます。心配ではありません。</p>	<p>苫小牧市内の総合福祉会館、福祉会館等の町内会館の建築、改修等については、毎年度、各町内会に調査を行い、期待に応えられるよう最大限の努力を行っております。</p> <p>各町内会の町内会館に対する思いは十分理解しており、限られた予算の範囲内ではありますが、来年度の予算確保に向け最大限の努力を行ってまいりますので、御理解願います。</p>	C	市民生活部 市民生活課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
7	<p><b>【中央IC開通後の交通量の問題】</b> <b>新中野町内会</b></p> <p>緑跨線橋が開通すると、北方面への交通が大変便利になり心待ちにしております。その後、苫小牧中央ICが開通し、札幌・室蘭方面の交通が便利になり大変喜んでおりますが、緑跨線橋の下に位置している新中野町は、喜びの反面不安も増しております。それは交通量の増加が予想されるからです。苫小牧の地理的に、東IC利用者の半分以上、フェリー港を使用する乗用車・大型車は100%・西IC利用者も同じことが言えると思います。又、フェリーを利用する大型車は、乗船1時間前とか集中して通行することが予想されます。緑跨線橋を降りた交差点は子供たちの通学路と共に、新中野町の住民が1番利用する道路です。中央ICが開通する前に対策を検討していただきたい。もう1点、大雨時ですがこの交差点は、大雨の時、36号線から雨水が流れて来、緑跨線橋から流れて来、左右を病院に囲まれ、交差点が冠水することを何度か経験しております。排水口・大型の排水柵を埋める等何か対策を今のうちに打っていただきたい。交通量の増加を悩んでいるうえ、大雨時の道路・歩道の冠水では、新中野町は身動きできません。</p>	<p>御要望の箇所につきましては、国道276号(支笏湖通り)の道路管理者である、北海道開発局室蘭開発建設管理部から「歩行者等における安全確保の観点から、滋賀県大津市において発生した痛ましい事故等を踏まえ、当該区間においても必要な安全対策を実施してまいりたい」と伺っております。</p> <p>また、取付道路である東側の市道(新中野3条線)の歩道改修予定や児童の通学時において市の交通安全指導員を配置するなど、国道の道路管理者である北海道開発局と市が連携した、安全対策を講じてまいりたいと考えております。</p> <p>また、大雨時における雨水対策につきましても、北海道開発局から「緑跨線橋の架替工事と合わせ、交差点内の改良舗装工事を行う」と伺っております。</p> <p>市といたしましても、安全で円滑な道路交通の確保に向け、地域の声をお伝えしてまいります。</p>	B	都市建設部 道路河川課 道路維持課
8	<p><b>【冬期通学路の除雪依頼】</b> <b>船見町港北町内会</b></p> <p>昨年は2丁目幹線通学路を1度除雪していただいた。今年は1丁目側まで延長除雪を希望します。</p>	<p>御要望の、船見中央線通学路の除雪につきましては、除雪延長を延ばして対応いたします。</p>	A	都市建設部 道路維持課

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
9	<p><b>【町内通勤道路化の緩和】</b> 船見町港北町内会</p> <p>道道厚真-苫小牧線の交通ラッシュ回避の為、町内道路が使用され死亡事故も発生した。道道南側の道路の不通部(日軽金内)の早期開通を港開発殿へ促進依頼願います。</p>	<p><b>【ミーティング開催時回答】</b> 御指摘の市道船見1号線につきましては、大変痛ましい死亡交通事故が発生いたしました。 事故後、道路管理者、市、苫小牧警察署で道路診断を実施し、車両に対するスピード違反などの取り締まりを要請いたしました。 また、市で対応できる安全対策として、スピードダウンなどの注意喚起看板を設置したいと考えております。 (安全安心生活課)</p> <p>御要望の道道南側の道路は、道道の渋滞緩和やフォークリフトなど港湾関連車両の移動の円滑化などを目的に位置づけられた埠頭間道路(臨港道路西部中央1号線)であり、現在、苫小牧港管理組合が整備を進めております。この埠頭間道路の開通により、道道の渋滞緩和などの効果が期待されますが、町内道路の交通安全対策につきましては、関係部局とも連携を図りながら有効な対策を検討してまいりたいと存じます。 (港湾・企業振興課)</p> <p><b>【令和2年3月末時点回答】</b> <u>苫小牧警察署とも協議し、10月31日にスピードダウン・スピード落とせの車両に対する注意喚起看板を設置しました。</u> (安全安心生活課)</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p>	<p>市民生活部 安全安心生活課</p> <p>産業経済部 港湾・企業振興課</p>

要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映 区分	担 当 部 課
10	<p><b>【24時間換気について】</b> 若草団地町内会</p> <p>H26年に若草団地に全世帯が引っ越してきましたが、今まで住んでいた(日新町)にはない24時間強制換気があります。そのおかげで、カビ、湿気がほとんどありませんが、その換気口と関連する箇所の掃除をするために1年半か1年に一度とされており、問題があるように思います。苫小牧には専門的に施行してくれる業者がなく、これまで3か所の業者を転々とししました(そのうち1件のみ苫小牧)。安心して24時間換気の掃除をしてくれる業者を苫小牧に造ってください。</p>	<p>入居者の皆様には、24時間換気システムのほか、暖房器具、レンジフードといった各室内の付帯設備の清掃等、快適な居住空間を維持するための日常的な管理をお願いしております。</p> <p>個人での清掃等に不安な方につきましては、施工可能な業者を御案内するなどの対応をさせていただきますので、住宅課まで御連絡をお願いいたします。</p>	C	都市建設部 住宅課
11	<p><b>【若い世帯が家賃が高くて住めない現状を検討、善処してほしい】</b> 若草団地町内会</p> <p>市住は低所得者の為の住宅といわれている。これから先年金生活者や低所得者が主な入居者となり、若い人の入居は難しいとの事でした。しかし、地域活性化や、子供の多い地域を目指すには、若い世帯が欠かせません。家賃が高額になったとの理由で退去する若い世帯が絶えません。</p> <p>若い世帯も安心して住んでもらえる様な家賃体制など、ぜひ検討していただきたいです。</p>	<p>市では、若年層の入居促進のため、平成29年度から新婚世帯枠を設置してまいりましたが、入居要件となる収入基準や家賃体系については、公営住宅法等で定められており、入居時には基準内の収入の方であっても、一定の入居年数を経過後に収入基準を超えた場合は、割増賃料が加算され、明渡し努力義務が生じることになります。こうしたことから、若年層に特化した家賃制度の創設は難しいことを御理解願います。</p>	D	都市建設部 住宅課



要望 番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反 映 区 分	担 当 部 課
12	<p><b>【小学校通学の変更のお願い】</b> 末広町町内会</p> <p>昨年度も要望しましたが、現在末広町内小学児童は若草小学校へ通学していますが新しくできる東小学校が出来た時は東小学校への通学を希望します。</p>	<p>昨年度にいただいた要望でも回答させていただきましたが、苫小牧東小学校の校区については、安全面などから末広町の校区の見直しを含めて検討した経緯がありますが、集団転校による児童の学校生活上の不安や学校経営上の影響のほか、通学路の見直しによる新たな安全対策、PTA役員の再編、学校行事の見直しなど、学校、保護者、地域にも一定の負担が生じることもあり、移転に伴う校区の見直しは行わないこととしました。しかし、少子化の影響もあり、東小学校校区だけではなく、市内全域の通学区の問題、学校再編の問題も含めて考えていかなければならないものと認識しており、長期的な検討が必要であると考えておりますので、御理解いただきますようお願いいたします。</p>	C	教育部 学校教育課